

Table of Contents

I. 序言

II. 東アジア理解のための唐津文化背景研究 の必要性

III. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディ アスポラ

IV. 白村江の戦い以後の弥勒仏教・海洋利用 厚生文化

V. 結語

Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ



商(殷)滅亡時(BC11世紀)、從來存在しなかった商系青銅器が分布する遼西地域。これは商の滅亡に伴い、その主要勢力が中原からこの地域へ移住したことを意味する。

中国國務院が2009年に刊行した権威ある歴史書《中国歴史常識》に描かれた東夷と華夏の領土。

出典：2015年 月刊朝鮮。

<http://m.monthly.chosun.com/client/news/viw.asp?nNewsNumb=201510100028>



東夷族が東アジアの文字(漢字)・音楽・宗教・礼節・青銅器文化を創造 ◎

◎ 周に滅ぼされた商(殷)の遺民、祖先の地・朝鮮へ大移動 ◎

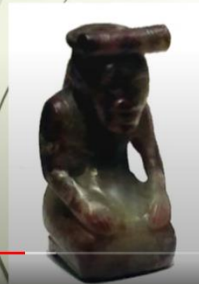
韓半島の土着東夷勢力である濊、大混乱を避け日本へ移住

Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ



● 상나라와 부여의 시조가 모두 새의 알에서 태어남

● 두 무릎을 꿇어 겸손을 표현함. 이는 화화족과 다른 동이족의 특징임



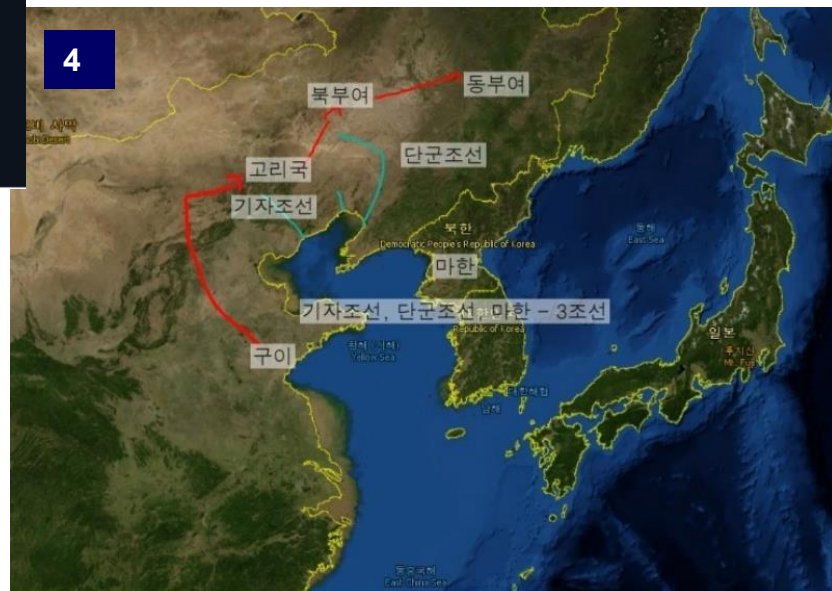
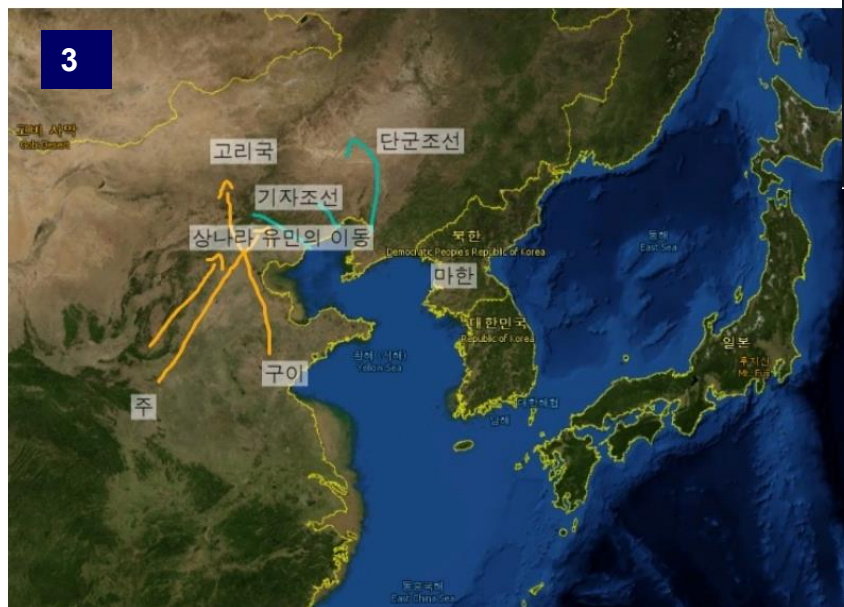
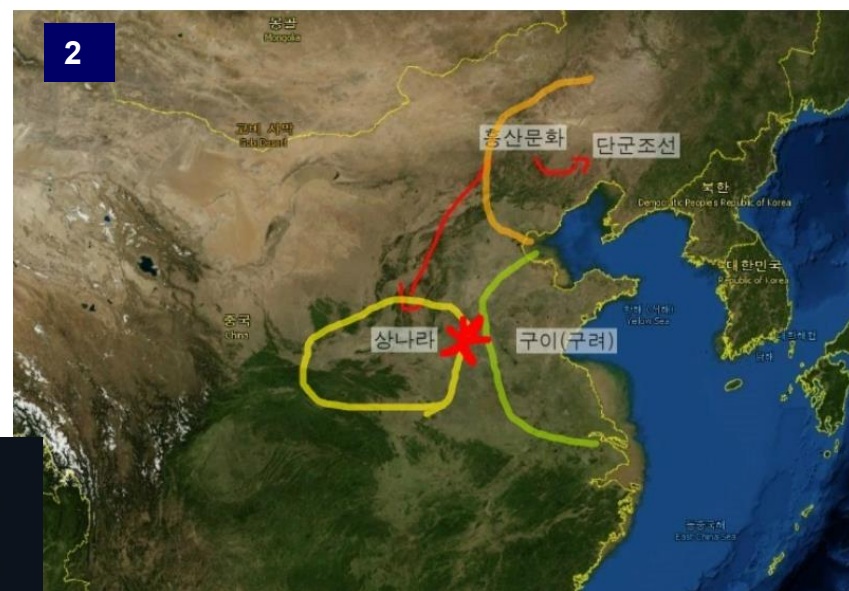
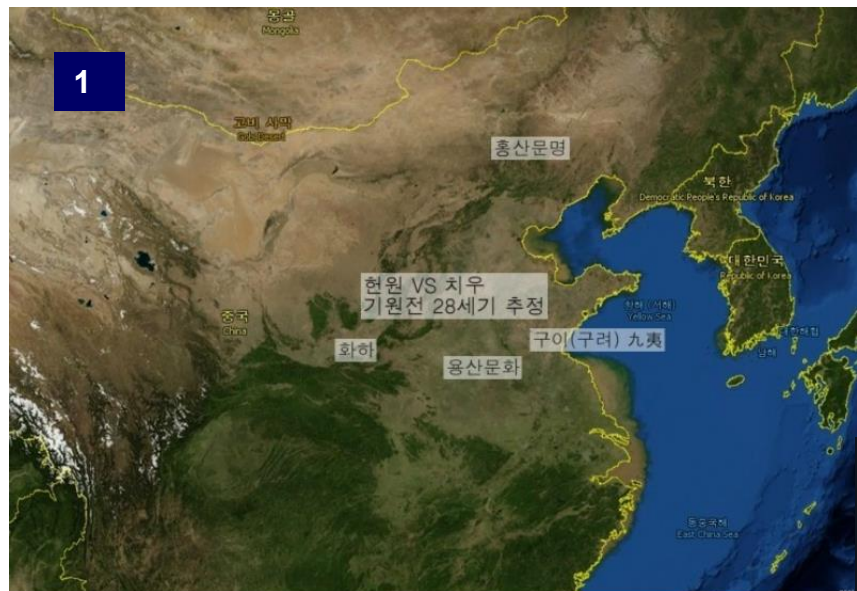
무릎 꿇고 앉은 상나라 신하(BC12세기)(중국 인위박물관).

cnara.net

이는 부여의 국호가 공식적으로는 '예'였음을 말합니다.
예(濊)는 중국어로 '휘(Hui)'이며 이 '휘'는 왜(일본)의
원 국호인 '위(委, 倭)'와 상통합니다.

즉, 상나라(위), 부여(휘), 일본(위) 사람들이 자신의 나
라를 부르던 호칭이 같았다는 말입니다.

Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ



図出典 : <http://m.blog.naver.com/aaaa123krkr/220174812133>

Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ



Ⅲ．白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ

李徳山のような人物

は、箕子朝鮮によって朝鮮という概念が初めて生まれたとみた(【李徳山, 2002】)

李徳山の場合、1996年刊行の『東北古民族與東夷淵源關係考論』(長春：東北師大)という書では、箕子朝鮮以前にすでに朝鮮という実体が存在し、その古朝鮮族の始祖が檀君であると主張した。

考古学的根拠・風俗学的根拠を通じて東夷移住説を最も積極的に主張する研究者が李徳山である。彼は東夷を華夏族に対して東方に居住した民族の専称とみなし、東夷が彼らのいう漢族とは別個の集団であることは認める。しかし彼は遼東の東夷を山東の東夷が移住したものとして、両者を同一文化の異なる段階とみる。

中国学界の古民族認識と東北研究の新たな傾向 ◇ 洪承賢 39

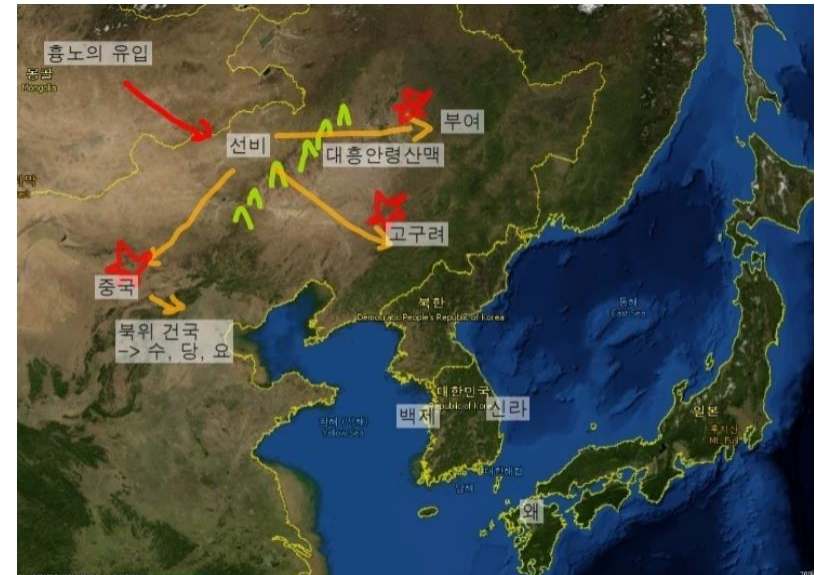
李徳山, 高句麗族稱及其族屬考辨(社會科學戰線 1992-1, 1992); 試論研究

東北古民族起源的方法(東北師大學報 1994-5, 哲社版, 1994);

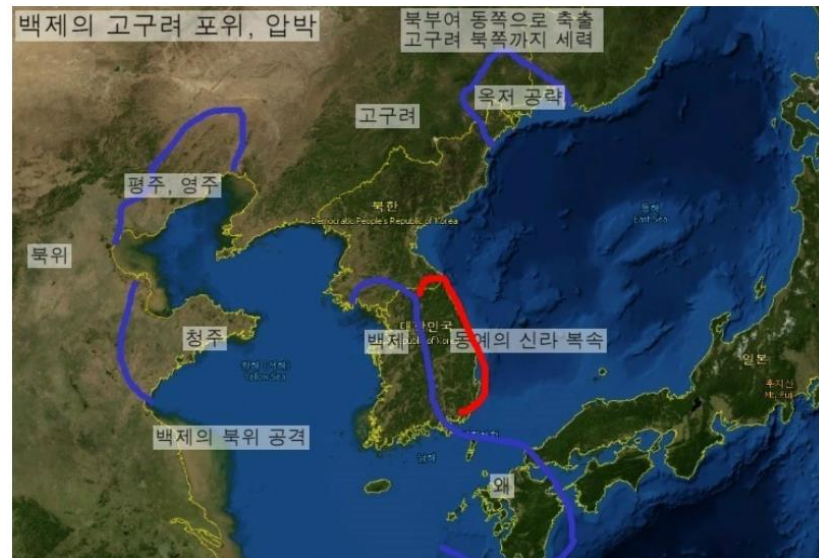
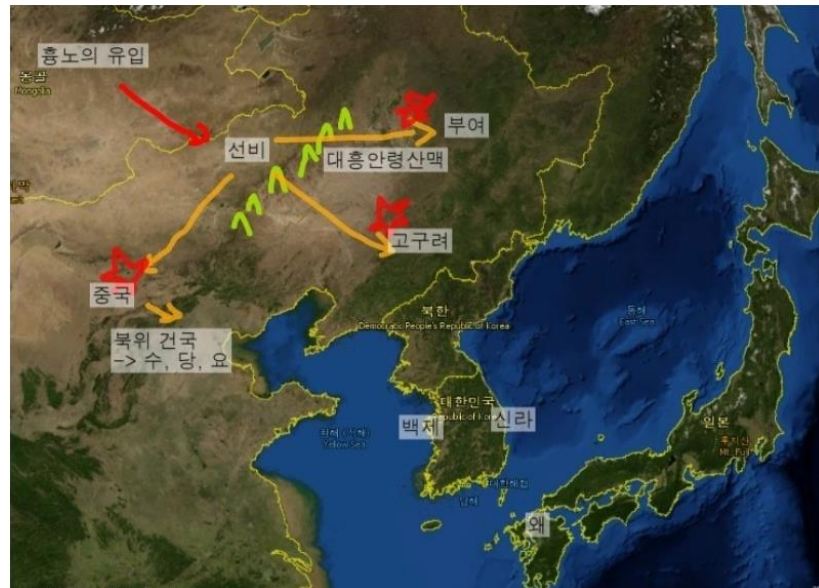
東北古民族源於東夷論(東北師大學報 1995-4, 哲社版, 1995);

東北古民族與東夷淵源關係考論 (長春：東北師大, 1996); 貊族的族源及其發展演變(社會科學戰線 1998-1, 1998); 關於古朝鮮幾個問題的研究(中國邊疆史地研究 12-2, 2002).

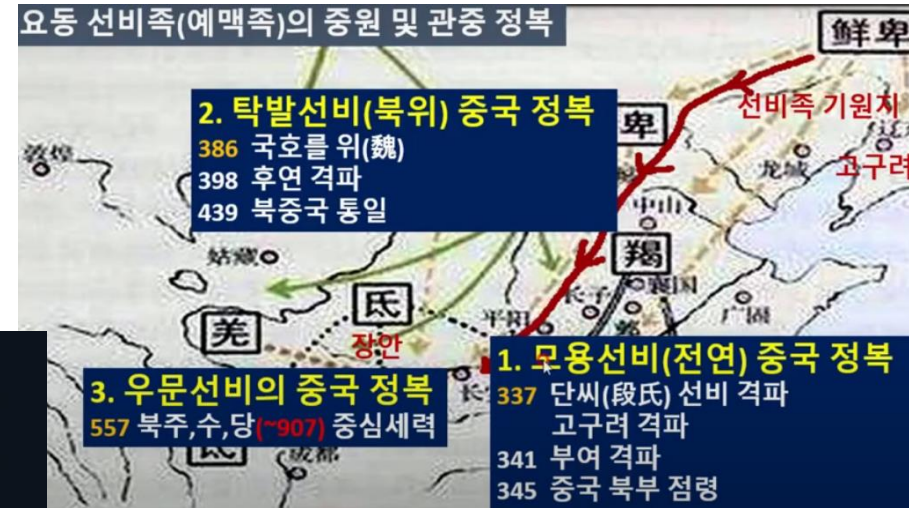
Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ



図出典 : <http://m.blog.naver.com/aaaa123krkr/220174812133>



Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ



図出典: <http://m.blog.naver.com/aaaa123krkr/220174812133>

Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ



濊(예)의 음은 예, 외, 웨로,
倭(왜)와 같은 음(jwar)

濊(예)를 倭(왜)로 바꾸어 적은데
지나지 않음을 이해하지 못하고 있다.



故 유창균 박사
미국 프린스턴 대학교가 인정한
'한자 음운학 세계 최고 학자'

Ⅲ．白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ

訳注『三国史記』1校勘原文編

三国史記・新羅本紀第4巻 法興王、訳注 新羅

法興王立, 諱原宗『冊府元龜, 姓募名泰, 泰, 遺事王曆作秦』, 智証王元子, 母延帝夫人, 妃朴氏 保刀夫人)

『冊府元龜』という古書には姓は募(モ)、名は泰(タ)とあるが、泰は『三国遺事』王曆には秦(チン)とある』

智証王の元子であり、母は延帝夫人、王妃は朴氏・保刀夫人である。

《南史》《通志》《太平御覧》などではいずれも姓は「慕」、名は「秦」と記し、
《通考》では《梁史》を引用したため、やはり同じである。

<https://www.stb.co.kr/?m=bbs&bid=stbfree&p=79&uid=1417>

近肖古王が前燕を滅ぼした / 百済の領土

<https://blog.daum.net/ds3goj/15847660>

歴史に埋もれた征服君主・近肖古王の実像(2)

高句麗の故国原王が戦死した平壤城の戦いの内幕

https://www.skyedaily.com/news/news_spot.html?ID=97867

<https://m.blog.naver.com/PostView.naver?isHttpsRedirect=true&blogId=suts005&logNo=221222553951>

Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ



Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ

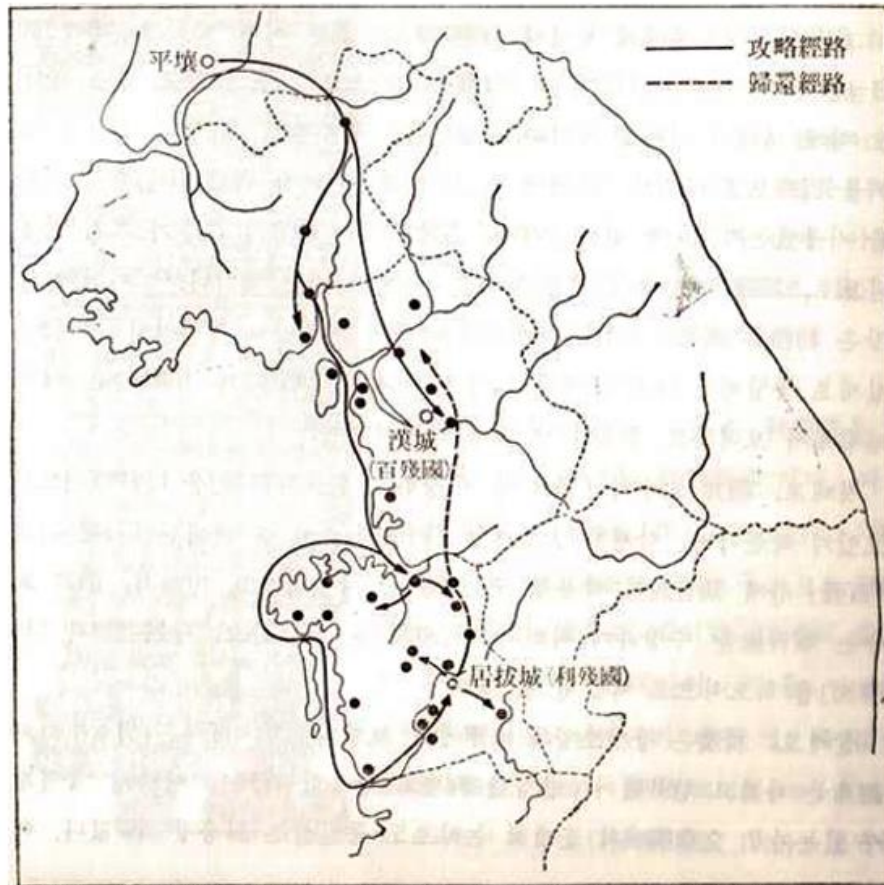
“요동의 장통(위나라시기 관리)은 낙랑, 대방 두 군을 다 스렸는데, 고구려왕 을불리(미천왕)와 서로 해마다 다투었다. 낙랑의 왕준은 그 백성 1,000여 가를 이끌고 모용씨에 투항하여 낙랑군을 (요서에) 세운다. 이로써 태수가 되어 군사에 참여한다.”《자치통감》

이 낙랑을 흡수한 요서의 선비족 모용씨는 이후 전연(337~370)을 세워 중원을 정복하고, 5세기 중엽(453)부터는 한반도에서 신라, 백제, 왜를 장악하는 역사의 중심 세력으로 떠오른다.(이전 강의 ‘황룡국이 된 신라’ 참조)

이에 비해 백제와 고구려는 시종 자신들이 ‘부여’의 후예임을 강조하여 선비계 사람들과 구분하고 있다. 백제는 비록 5세기 말 선비계 모씨 왕들에 의해 왕권을 빼앗겼지만, 6세기 초 무령왕(여유)은 모씨 성을 쓰지 않고 부여씨 또는 줄여서 여씨를 성을 썼으며,

신라는 부여계 국가인 고구려를 치기 위해 중국을 통일한 선비계 나라인 수나라에 군사적 지원을 요청하는 걸 사표를 짓게 되는데(608년), 수나라의 양제는 그것을 받아들여(611년) 결국 고구려를 공격한다(612년~614년).

Ⅲ．白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ



▲ 김성호 박사의 책에 그려진 리잔국(비류백제)의 도읍 거발성(웅진) [이미지=필자제공]

図の出典:金聖昊『沸流百濟と日本の国家起源』

スカイデ일리:https://www.skyedaily.com/news/news_spot.html?ID=40605

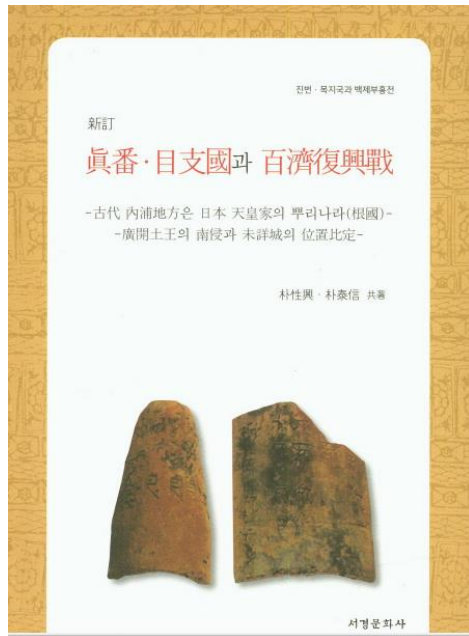
■ 唐津は唐へ向かう道であると同時に、日本へも通じる三叉路であった

■ 任存城と沸流百濟の居拔城は同一の場所であった

■ 沸流百濟説への批判

<https://m.blog.naver.com/PostView.naver?isHttpsRedirect=true&blogId=man1120&logNo=220147987321>

Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ



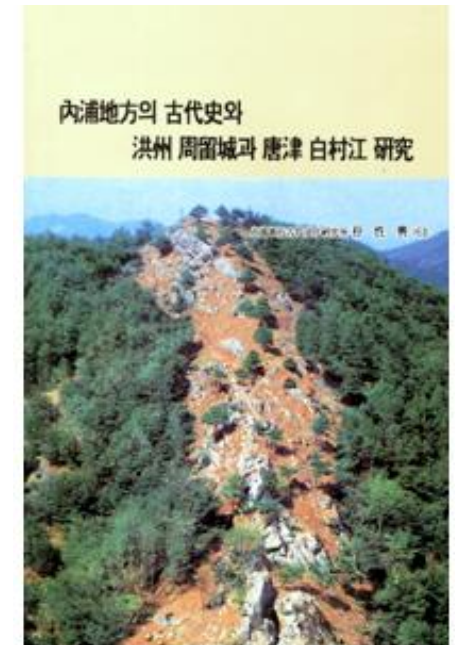
■
2千年前の眞番国の都に、現在の忠南道庁が置かれた
<https://hongjuin.news/304>

臨屯・眞番郡の設置廃止と位置に関する再論
挿橋川の語源と眞番郡・挿県
の治所 134



■ 2019年10月
社)内浦地方古代文化研究院、長谷山城を周留城の定説として確定を目標
出典:内浦ニュース(<http://www.naeponews.co.kr>)

<https://hongjuin.news/304>



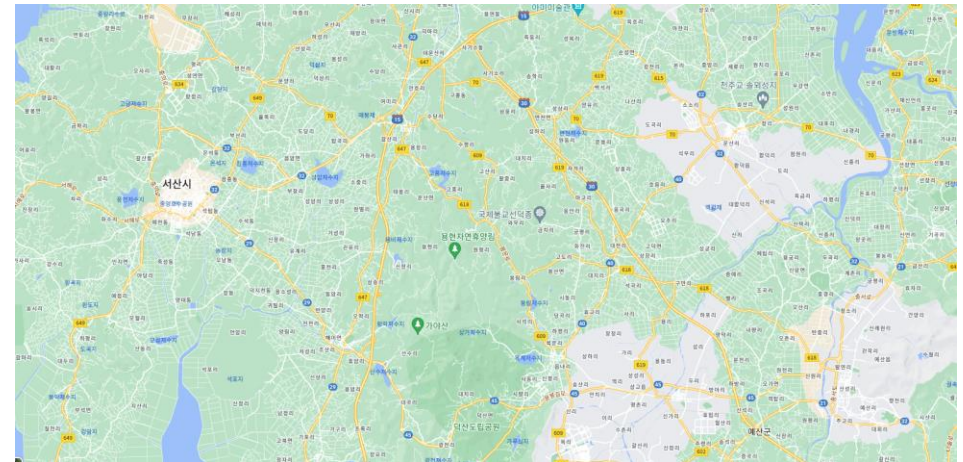
■ 2004年
朴性興翁、『洪州周留城』説を集成
忠南時事新聞

唐津は眞番国・目支国であり、任那伽耶でもある

Ⅲ．白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ

1

唐津・伽耶山



가야봉 정상에서 바라본 석문봉(왼쪽)과 옥양봉(오른쪽).

<https://news.v.daum.net/v/20191127165448380>

伽耶山—仏教の本山地か

伽耶=象:夏の時代、紅山文化の時代に象が韓国にもいた

Ⅲ．白村江の戦い以前の記憶と唐津

通史では真番郡の問題が空白であり、空白のままにはできないため李丙燾博士の学説を採るという李鉉淙博士の主張に基づき、内浦地方の古代史において「内浦地方が真番・目支国の故地でありうる」という仮説を提起し、『内浦地方の古代史』と『洪州周留城』説を説いている。

周留城について、90年前に日本・早稲田大学の津田教授が韓山説を主張

10年後、80年前には朝鮮総督府の歴史編修官であった日本人学者が扶安説を主張した。その後

さらに10年を経て、京城帝国大学の日本人教授は扶安説を、

韓国の歴史学者・李丙燾氏は韓山説を支持していた。

15年ほど前、燕岐郡の郷土史学者・金在鵬氏が申采浩の燕岐説を主張し、

朴性興氏が金正浩『大東地志』に「洪州に周留城あり」の一節を発見し、洪城郡一帯を5回踏査した末に、長谷面山城里一帯の山城(鶴城、石城山城)を周留城と主張し、洪州説(長谷説)が提起された。

<http://www.chungnamsisa.com/detail.php?number=9177&thread=18>

徐榮教『大清一統志』に見える白江・周留城の位置:熊津江か?

Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ

1

卞光鉉

卞光鉉・韓鍾燮の理論：もう一人の百済研究者—韓鍾燮の著作：慰礼城百済

過去仏—立石—弥勒

なぜ釜の上に弥勒を立てたのか：金弼在の動画：支石墓：外国人学者
伽耶山—仏教の本山地か 伽耶=象:夏の時代、紅山文化の時代に象が韓国にもいた

2

韓鍾燮



Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ

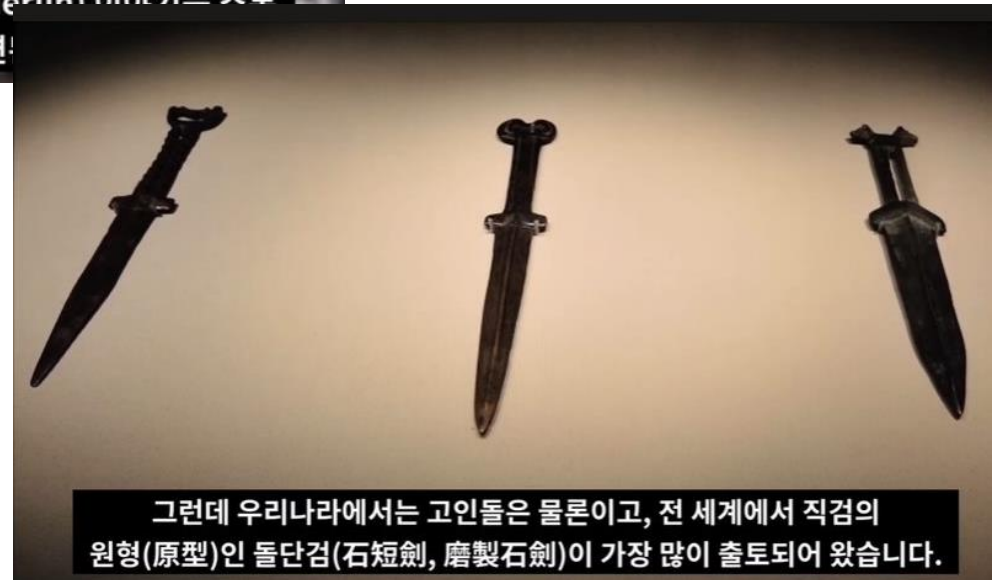


불멸의 안식처 강화 고인돌과
쌍둥이처럼 닮은 아일랜드 고인돌

Ⅲ. 白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ



영국 최고의 전설인 아서(Arthur) 왕과 마법사 멀린(Merlin) 이야기는 스톤헨지(Stonehenge)와 고인돌(Dolmen)과 관련!



그런데 우리나라에서는 고인돌은 물론이고, 전 세계에서 직검의 원형(原型)인 돌단검(石短劍, 磨製石劍)이 가장 많이 출토되어 왔습니다.

Ⅲ．白村江の戦いの背景としての濊貊族ディアスポラ

法華経と新約聖書
当該ページ

菩薩の起源は韓国



천수천안 관세음보살

<https://m.cafe.daum.net/santam/IZ0A/421?listURI=%2Fsantam%2FIZ0A>

イミウイ（黄慧音）の観世音菩薩誕生物語

<https://blog.daum.net/bolee591/16157017>